

令和 8 年 度

町道石沢・後平線配水管布設替工事その 2

数 量 計 算 書

七 戸 町 水 道 事 業

配水管布設工事

DIP-GX ϕ 200

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(管材費)		布設延長 DIP-GX φ 200 L = 153.97+5.90 = 159.87m	
		平面延長 DIP-GX φ 200 L' = 153.85+4.70 = 158.55m	
	排泥管	布設延長 SGP-VD φ 75 L = 1.90 = 1.90m	
		平面延長 SGP-VD φ 75 L' = 1.10 = 1.10m	
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 200×5.0m	直管 22+5 = 27.00	
		切管 4 = 4.00	
		Σ = 31.00	31 本
二受 T 字管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×200	1 = 1.00	1 個
フランジ付 T 字管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×75	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×90°	2 = 2.00	2 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×22 1/2°	7 = 7.00	7 個

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その2			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量		
両受曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×22 1/2°						
		1	=	1.00	1 個		
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ 200						
		1	=	1.00	1 個		
短管 1 号	GX形 内面粉体塗装 φ 200						
		1	=	1.00	1 個		
帽	GX形 内面粉体塗装 φ 200						
		1	=	1.00	1 個		
G-Linkセット	GX形 φ 200						
		6	=	6.00	6 個		
(異形管・ソフトソール弁用) 接合セット	GX形 φ 200						
		(1×2[T]+1[FT]+9[曲]+1×2[両曲]+1×2[継]+1[1号]+1[帽]+2[仕]) -6			=	14.00	14 個
ライナ	GX形 φ 200						
		4	=	4.00	4 個		
フランジ蓋	FCD φ 200						
		1	=	1.00	1 個		
塩ビライニング鋼管	SGP-VD φ 75×4.0m						
		1.90/4.0	=	0.47	1 本		
合フランジ	φ 75						
		1	=	1.00	1 個		
SGP-VD用曲管	φ 75×90°						
		3	=	3.00	3 個		
不断水仕切弁	ACP用 φ 200						
		1	=	1.00	1 基		
不断水 T 字管	ACP用 バルブ付 φ 200×200						
		1	=	1.00	1 基		

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その2			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式 ・ 略 図			数 量		
G X形 受挿し付仕切弁	FCD φ 200						
		2	=	2.00	2 個		
ソフトシール仕切弁	FCD φ 75						
		1	=	1.00	1 基		
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 GF						
		1	=	1.00	1 組		
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 RF						
		1	=	1.00	1 組		
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 75 GF						
		1	=	1.00	1 組		
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 75 RF						
		1	=	1.00	1 組		

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その2			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量		
(材 料 費)							
仕切弁筐	大 φ 200 DP=1000 座台共						
		2	=	2.00	2 基		
仕切弁筐	大 φ 75 DP=1000 座台共						
		1	=	1.00	1 基		
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm						
		158.55+1.10	=	159.65	159 m		
管明示テープ	W=3cm						
		$0.220 \times \pi \times 1.5 \times 4/5 \times 159.87$	=	132.59	132 m		

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その2			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図			数 量		
(労 務 費)							
铸铁管布設工	機械力 φ 200						
		159.87	=	159.87	159.8 m		
铸铁管切断工	エンジンカッター φ 200						
		8[切管]	=	8.00	8 口		
G X継手接合工	(直管部) φ 200						
		27[直管]+4[切管受口]	=	31.00	31 口		
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 200						
		6	=	6.00	6 口		
G X継手接合工	(異形管部) φ 200						
		14	=	14.00	14 口		
不断水仕切弁設置工	ACP用 φ 200						
		1	=	1.00	1 基		
不断水連絡工	ACP用 バルブ付 φ 200×200						
		1	=	1.00	1 基		
仕切弁設置工	機械力 φ 200						
		2	=	2.00	2 基		
仕切弁設置工	機械力 φ 75						
		1	=	1.00	1 基		
仕切弁筐設置工							
		3	=	3.00	3 基		

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
フランジ継手工	7.5K φ 200	2 = 2.00	2 口
フランジ継手工	7.5K φ 75	2 = 2.00	2 口
管明示シート工		159.65 = 159.65	159 m
管明示テープ工	φ 200	159.87 = 159.87	159 m
土留工	木矢板 W=1.40 H=2.70	g1-g1 1.07 = 1.07	1 m
交通誘導員B		誘導員算出根拠より = 34.00	34 人
通水試験工		159.87 技術管理費に計上 = 159.87	159 m

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(土 工 費)		①-1町道(幹線) φ 200 DP=1,000 153.85+4.70 L= 158.55	
		①-2町道(幹線) φ 75 DP=1,000 0.80 L= 0.80	
		①-3 町道(幹線) 不断水仕切弁設置 1.40W×1.90L×2.70H ~ 1ヵ所	
舗装版切断工	アスファルト t=15cm以下	①-1 t=7cm 158.55×2筋 = 317.10	
		①-2 t=7cm 0.80×2筋 = 1.60	
		①-3 t=7cm (1.40+1.90)×2筋 = 6.60	
舗装版取り壊し掘削工	As バックホウ 0.20m ³ クローラ型 t=10cm以下	Σ = 325.30	325 m
		①-1 t=7cm 0.60×158.55 = 95.13	
		①-2 t=7cm 0.60×0.80 = 0.48	
機械掘削工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型 土 砂	Σ = 95.61	95 m ²
		①-1 0.60×(1.32-0.07)×158.55 = 118.91	

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		①-2 $0.60 \times (1.19 - 0.07) \times 0.80$ = 0.53	
		①-3 $1.40 \times (2.70 - 0.07) \times 1.90$ = 6.99	
		E詳細 $(2.34 + 1.50) \times 1/2 \times 0.17 \times 0.60$ = 0.19	
		F詳細 $(2.34 + 1.50) \times 1/2 \times 0.17 \times 0.60$ = 0.19	
		g1-g1 $1.07 \times 1.20 \times 0.60$ = 0.77	
		$\Sigma = 127.58$	127 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.20m ³ クローラ型砂	①-1 $0.60 \times (1.32 - 0.60) \times 158.55$ = 68.49	
		①-2 $0.60 \times (1.19 - 0.60) \times 0.80$ = 0.28	
		①-3 $1.40 \times (2.70 - 0.60) \times 1.90$ = 5.58	
		E詳細 $(2.34 + 1.50) \times 1/2 \times 0.17 \times 0.60$ = 0.19	
		F詳細 $(2.34 + 1.50) \times 1/2 \times 0.17 \times 0.60$ = 0.19	
		g1-g1 $1.07 \times 1.20 \times 0.60$ = 0.77	
		△管積 $0.220^2 \times \pi / 4 \times 159.87$ = -6.07	

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200				町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量	
		$\Delta \text{管積 } 0.089^2 \times \pi / 4 \times 1.90$		= -0.01	
		$\Sigma = 69.42$		69 m ³	
埋戻用砂	路盤用砂	69.42×1.2		= 83.30	
				83 m ³	
残土処理工	4tダンプ L=10.0km以下 土砂 バックホウ 0.20m ³	127.58		= 127.58	
				127 m ³	
廃棄物運搬工	4tダンプ L=4.5km以下 As塊 バックホウ 0.20m ³	95.13 × 0.07		= 6.65	
				6 m ³	

変更後を示す

配水管布設工事 DIP-GX φ 200		町道石沢・後平線その2	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(道路復旧費)			
町道(幹線)仮復旧工 凍上抑制層	再生切込碎石 RC-40 t=17cm		
		① 95.13 舗装版取壊し工より = 95.13	95 m ²
町道(幹線)仮復旧工 下層路盤工	再生切込碎石 RC-40 t=23cm		
		① 95.13 = 95.13	95 m ²
町道(幹線)仮復旧工 上層路盤工	粒調碎石 M-40 t=17cm		
		① 95.13 = 95.13	95 m ²
町道(幹線)仮復旧工 舗装工	ガラス入再生密粒度As(13) t=3cm 人力 プライム		
		① 95.13 = 95.13	95 m ²

変更後を示す

[illegible]

交通誘導員算定根拠

配水管布設工事 DIP-GX φ 200

	工 種	①標準作業量		変更前		変更後		計算式	備 考
				数量②	作業日数	数量②	作業日数		
幹線 幹線 幹線 幹線	舗装切断 (As t=15cmまで)	203	m/日	325	1.60			②/①	国交省積算基準
	舗装取壊 (BH0.20m3 As t=10cmまで)	194	m ² /日	95	0.48			②/①	実務必携
	掘削 (BH0.20m3)	59	m ³ /日	127	2.15			②/①	実務必携
	埋戻 (BH0.20m3) タンパ 締固	36	m ³ /日	69	1.91			②/①	実務必携 (タンパ 施工量)
	凍上抑制層 タンパ W=1.8m未満 t=17cm	222	m ² /日	95	0.42			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/1層
	下層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=23cm	111	m ² /日	95	0.85			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/2層
	上層路盤(2層) タンパ W=1.8m未満 t=17cm	111	m ² /日	95	0.85			②/①	実務必携：100m ² /0.45日/2層
	舗装(t≤5cm) 人力施工 t=3cm	250	m ² /日	95	0.38			②/①	実務必携
	铸铁管布設工 φ 200	41	m/日	159.8	3.89			②/①	実務必携：5.8h/日÷1.41h×10m
	G X継手接合工 φ 200 直管部	16	口/日	31	1.93			②/①	実務必携：1日÷0.06人[日]/口
	G X継手接合工 φ 200 G-Link部	9	口/日	6	0.66			②/①	実務必携：1日÷0.11人[日]/口
	G X継手接合工 φ 200 異形管部	14	口/日	14	1.00			②/①	実務必携：1日÷0.07人[日]/口
作業日数計					16.12				
					17日				
交通誘導員＝作業日数計×2人					34人				